



看護や介護の道へ

旭川荘 専門学院 5学科226人卒業式

岡山市北区祇園の旭川荘 式が行われ、5学科226
厚生専門学院で5日、卒業 人が看護や介護などの専門

板谷学院長から卒業証書を受け取る卒業生

職への新たな一歩を踏み出した。

板谷正夫学院長が各学科の代表者に卒業証書を手渡した後、「自分の進む道信じて全うし、医療福祉分野のプロフェッショナルになってもらいたい」とあいさつ。同荘の末光茂理事長は「この日を人生の新たな出発点として自信を持って成長し、飛躍してほしい」と激励した。

卒業生を代表し、3月末で閉科となる第2看護科の阿部加奈恵さん(26) 同市中区西川原Ⅱが「仲間たちとの思い出を誇りに、それぞれの人生を歩んでいくことを誓います」と決意を述べた。

(福本尚純)